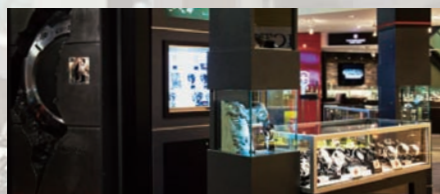


TOURNEAU

トルノー・タイムマシン
12 East 57th Street New York, NY 10022

お客様の価値観にあわせたブランドを

1900年創業の高級時計店「トルノー」。全米で38店舗を展開する同社が、1997年にニューヨークにオープンした旗艦店が「トルノー・タイムマシン」です。同店が誇るブランドコレクションの中に、カシオの時計もあります。「ファッション性であったり、スポーツ性能であったり、はたまたオーソドックスな時計を探していたりと、お客様によって時計に求めるものは様々ですが、カシオのラインアップは、幅広いお客様のニーズに応えるセレクションになっています」と、同店のHo氏は説明します。同店で最も売れている製品は、G-SHOCKのAviatorシリーズ。「カシオを選ぶお客様は、ブランドの提案する価値をよく分かっている方が多いです。自分が時計に求めるものを、その時計が提供してくれるのかを考え、納得して購入する。そのようなお客様に支持されています」。



店頭には時代の先端をいく時計の категорияにカシオ製品をディスプレイ。ギフトとして購入する若い人も多い。

アシスタント
ストアディレクター
Maria Ho氏



技術が生み出す新しい価値をお客様へ

車内での切符販売と、サービス向上を実現

ポーランド地域鉄道に乗ると、黒い端末を片手に車内を歩く車掌の姿を目にします。彼らが手にしているのはカシオ製のハンディターミナルと呼ばれる情報機器。首都・ワルシャワと最西端の地方都市・シュチェチンを結ぶ列車に乗務する車掌のChojnacka氏は、「この端末のおかげで、列車内でお客様に提供できるサービスが飛躍的に広がりました」と話します。端末では、乗車券の発券や時刻表の確認が可能。以前は駅の券売所に並んでいたことが、車内で迅速に対応できるようになりました。「列車の接続情報も瞬時に分かるので、急いでいるお客様に最適な切符の購入を提案できます。通勤・通学やビジネスでの移動で多くの乗客が利用する同ルート。カシオのハンディターミナルは、その業務効率とサービスクオリティの向上に寄与しています」。



列車の中で切符を発行。乗客がウェブサイトで購入した切符のバーコードを読み取り、その場でチェックすることも可能。

車掌
Alicja Chojnacka氏



Polish Regional Railways

ポーランド地域鉄道
Warsaw East Railway Station

発見と感動の演出に貢献

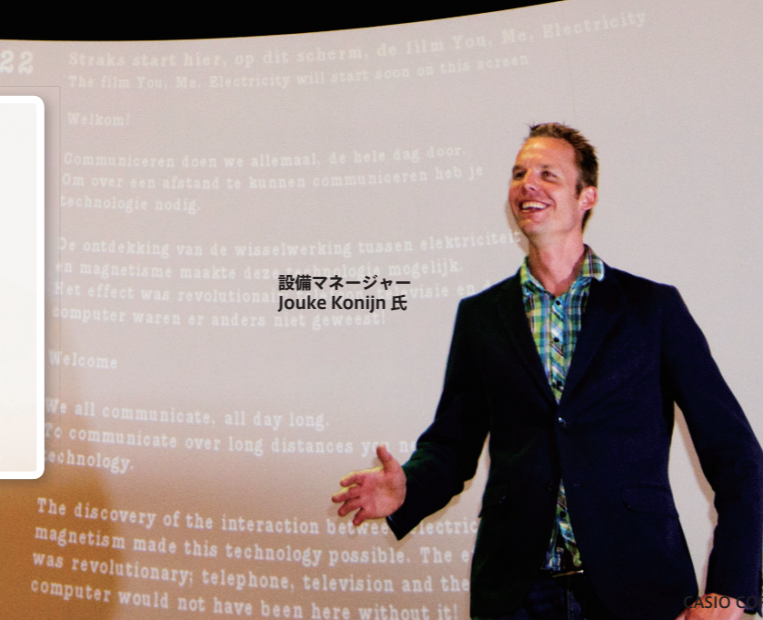
サイエンスセンター・ネモは、1997年にベアトリクス女王により設立された、オランダ最大の科学博物館。楽しみながら科学と技術に親しむことができます。ユニークな展示、映像、ワークショップなど多彩な演出が、人々の五感を刺激します。新たな発見と感動を支えているのが、カシオのプロジェクターです。「光源の寿命が非常に長いので、それらの交換などにかかる時間やコストが軽減できました。その分を展示の充実化に費やせました」と、施設マネージャーのKonijn氏は話します。



同博物館では、カシオのプロジェクター約30台が稼働中。長寿命高輝度を生かし、安定したプレゼンテーションを実現。



設備マネージャー
Jouke Konijn氏



NEMO

サイエンスセンター・ネモ
Oosterdok 2
1011 VX Amsterdam